

熊本産業展示場 指定管理者 平成29年度 管理運営評価票

所管部課：商工観光労働部観光物産課

施設の管理概要

指定管理者名	熊本産業文化振興株式会社	
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日	
施設概要	設置目的	本県の産業の振興及び県民の文化の向上
	施設区分	産業展示場 (参考) 名称:熊本産業展示場(グランメッセ熊本) 施設規模:建築面積:15,825㎡ 展示場面積:2,000㎡×4(最大8,000㎡)
指定管理料	62,293,253円(税込)	

管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
年間来場者数	800,000	810,997	災害復旧工事により展示ホール稼働は7月～3月
年間催事件数	91	116	展示ホールのみ

【点検・調査結果及び評価】

展示ホールは災害復旧工事のため9ヵ月間の稼働であったが、来場者数及び催事件数ともに目標値を上回っており催事件数は震災前（H27年度）の120件とほぼ変わらず、概ね良好である。

2 管理業務実施状況

施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
建物設備保全	毎日及び適時実施	仕様書及び年次計画にて実施
清掃	毎日及び適時実施	仕様書及び年次計画にて実施
保安・警備	毎日実施	仕様書にて実施
植栽管理	適時実施	仕様書及び年次計画にて実施
一般廃棄物処理	週6日実施	仕様書にて実施

【点検・調査結果及び評価】

仕様書及び年次計画に基づき適正な維持管理が行われている。
震災復旧工事により4月～6月は一部仕様を変更して対応。

運営事業実績

〔主な事業・イベント〕

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内容
「九州ライフガードTEC防災・減災・危機管理展」 先進建設技術フェアin熊本 熊本・名古屋交流シンポジウム	H29.9.20～21	6,300人	防災・減災を図り、産業復興を支援するなどの関連技術・製品の展示。災害への対応を向上させるための先進建設技術紹介。文化交流シンポジウム
グランメッセ歳末の市2017	H29.12.29～30	10,000人	正月用品や熊本の物産品、食品の即売、販売会
みんなのグルメ広場	H30.1.1～8 13～14	40,000人	正月に開催される子供向けイベントと併催でグルメを集結させる食のイベント

【点検・調査結果及び評価】

年間を通じて適切に展示会・イベント・商談会等が開催されており、概ね良好。

施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要。

3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数		353	18
展示ホール	利用可能日数	270	13	2076.9%
	利用日数	224	7	3200.0%
	利用率	83.0%	53.8%	154.1%
	入場者数	710,917	6,500	10937.2%
	入場者数			
屋外展示場	利用可能日数	353	179	197.2%
	利用日数	65	28	232.1%
	利用率	18.4%	15.6%	117.7%
	入場者数	30,860	8,875	347.7%
C Vホール	利用可能日数	353	18	1961.1%
	利用日数	283	8	3537.5%
	利用率	80.2%	44.4%	180.4%
	入場者数	41,519	1,479	2807.2%
大・中会議室	利用可能日数	353	18	1961.1%
	利用日数	298	14	2128.6%
	利用率	84.4%	77.8%	108.5%
	入場者数	27,701	1,535	1804.6%

【点検・調査結果及び評価】 前年度は熊本地震により被災したため、開館は18日間のみ。展示ホールの面積稼働率（7月～3月）は過去最高であった。C Vホールや会議室の利用は震災前（H27）と比較すると減少しているが、これは展示ホールと同時利用が増加したためである。また、コンサートの誘致などもなされており、利用状況として概ね良好と認める。

施設入場料や使用料が無料等により、入場（利用者）数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

4 管理経費の収支状況

収入		内 訳	金額(円)
利用料金収入	展示ホール	展示ホールA B C D及び屋外展示場	331,171,167
	C Vホール		
	大・中会議室		
レストラン売上収入	レストラン、売店	45,915,017	
販売等受託収入	自動販売機等	7,990,029	
その他	コインコピー、電話、コインロッカー等	1,650,463	
主催共催事業収入	自主企画事業（協賛金等）	5,674,458	
業務委託収入	指定管理料 管理運営業務	57,678,938	
合 計		450,080,072	
	収入未済額	0	
	うち利用料金収入分	0	

支出		内 訳	金額(円)
原価	光熱水費、修繕費、委託費（施設・レストラン）、消耗品費、賃借料等	278,303,641	
販売費	給与・賞与、法定福利費、旅費交通費(事)、通信運搬費(事)、会議費(事)、印刷製本費(事)、広告宣伝費、事業委託費、イベント助成金、主催共催事業支出、事業開発費、雑費等	85,354,260	
一般管理費	役員報酬、福利厚生費、交際費、会議費(運)、旅費交通費(運)、通信運搬費(運)、印刷製本費(運)、新聞図書費、租税公課、雑費(運)等	13,464,499	
減価償却費		788,031	
合計		377,910,431	

【点検・調査結果及び評価】 熊本地震により被災した不具合箇所の中規模補修が90件を超え、修繕費の支出が増加したものの、施設利用の件数・稼働率の伸びにより、収支状況はバランスが取れた適切な管理が行われており、概ね良好である。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	平成29年9月20日～21日、平成12月29日～30日											
	調査方法	来場者(施設利用者)を対象に、アンケート用紙への記入方式で実施											
	調査対象数	134 件											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい		よい		普通		あまりよくない		悪い		わからない	
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	清掃状況	63	47.0	58	43.3	13	9.7	0	0.0	0	0	0	0
	景観(植栽管理)	52	38.8	65	48.5	15	11.2	1	0.7	0	0	1	0.7
	安全・防犯対策	31	23.1	54	40.3	48	35.8	0	0.0	0	0	1	0.7
	駐車場	35	26.1	58	43.3	32	23.9	8	6.0	0	0	1	0.7
	案内表示	25	18.7	57	42.5	43	32.1	6	4.5	1	0.7	2	1.5
	常設展示	21	15.7	63	47.0	40	29.9	3	2.2	0	0	7	5.2
	イベント内容	40	29.9	62	46.3	29	21.6	1	0.7	1	0.7	1	0.7
	接客対応	16	32.0	26	52.0	8	16.0	0	0.0	0	0	0	0
サービス全般	22	16.4	62	46.3	42	31.3	3	2.2	0	0	5	3.7	
導入前比較	22	16.4	45	33.6	45	33.6	1	0.7	0	0	21	15.7	
利用者からの意見等	・概ね良好 ・トイレ等の案内板などを設置してほしいとの意見があった。 ・施設の貸出(インターネット予約、WEBでの空き情報の確認)に関する要望が複数あり。												
【調査結果及び評価】 ほぼすべての項目において、「普通」以上の評価であり、概ね良好である。 施設内の清掃状況や接客対応については8割以上が「とてもよい」「よい」評価であり、今後とも施設の維持管理、利用者サービスの向上を図っていく。 予約方式については催事開催の調整などの問題があり、要望通りの改善は困難だが、会議室については空き情報を開示する検討を行っており、引き続き検討していく必要がある。													

実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特になし	
【調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
特になし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

特になし
